

平成 27 年 4 月 3 日
Everglory Group Limited

各位

**三井住友信託銀行と The Croesus Group 子会社のエバーグローリー社、
三井住友トラスト・キャピタルへの共同投資に合意**
日本のメザニンファイナンス業界にグローバルな展望をもたらす

三井住友信託銀行株式会社(以下、「SuMi TRUST」)とシンガポールに本社を置くアジア全域での不動産、運輸、インフラストラクチャー、および金融資産運用を専門とする企業 The Croesus Group の子会社であり、香港を拠点とする Everglory Group Limited(以下、「エバーグローリー」)は本日、SuMi TRUST の子会社でありメザニンファイナンスを専門とする三井住友トラスト・キャピタル株式会社(以下、「三井住友トラスト・キャピタル」)の株式のうち、95.1%をエバーグローリーが取得することで合意に達したと発表しました。SuMi TRUST は三井住友トラスト・キャピタルの株式の 4.9%を引き続き保有し、この取引により、SuMi TRUST とエバーグローリーのパートナーシップが開始されます。

エバーグローリーは Croesus Group の新しいプラットフォームとして、まずメザニンファイナンスに注力します。本取引の完了後は、エバーグローリーの社長兼 CEO であるダニエル・藤井(Daniel Fujii)が三井住友トラスト・キャピタルの CEO に就任します。藤井は日本を本拠とした、オルタナティブ・アセット・マネジメントのスペシャリストであると共に、プライベートエクイティ、バンキング、および M&A 関連アドバイザリー業務において長年の経験を有しています。

三井住友トラスト・キャピタルは東京に本社を置き、レバレッジド・バイアウト案件を対象としてメザニンファイナンスを提供する日本の大手 4 社の一つであり、他にもプライベートエクイティを対象としたファンドオブファンズや、小規模なプライベートエクイティ案件を中心として直接投資を行っています。

エバーグローリーの CEO であるダニエル・藤井は本取引について、「国内外において日本企業の中規模案件に対する買収意欲が高まっているため、メザニンファイナンスへのニーズも拡大し続けています。このビジネスに参入し、日本とアジア企業の成長を支援するため SuMi TRUST とのパートナーシップを開始するには今が適切な時期です」と述べています。

本取引が完了した後、藤井は三井住友トラスト・キャピタルの注力分野を拡大し、メザニンファイナンス・プラットフォームを新たな業界セクターや地域に広げると共に、インフラストラクチャーおよび不動産をターゲットとする新たな取り組みを開始する予定です。

本取引は 2015 年 6 月までの完了を見込んでおり、すでに両社の取締役会からの承認を得ています。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

エバーグローリー広報担当:エデルマン・ジャパン、03-4360-9000(加藤)

EVERGLORY GROUP LIMITED について

Everglory Group Limited(以下、「エバーグローリー」)は The Croesus Group のグループ会社です。香港に本社を置くエバーグローリーは 2005 年、グローバルな投資事業と金融顧問業務のための金融サービスプラットフォーム構築を目的として設立されました。

エバーグローリーの取締役会には、The Croesus Group 創業者であるジム・CW・チャン(Jim CW Chang)、Teachers Retirement System of Texas 会長兼理事である R・デイビッド・ケリー(R. David Kelly)、日本政策投資銀行の元取締役 CFO である竹内洋、長島・大野・常松法律事務所の同事務所アジア総代表である原壽が参画しています。

詳細については www.everglorygroup.net をご覧ください。

Everglory Group Limited 社長兼 CEO、ダニエル・藤井について

ダニエル・藤井は2015年にエバーグローリーの社長兼CEOに就任しました。前職ではBlackstone Group Japanの代表取締役として、プライベートエクイティ、不動産投資、クレジット投資、M&Aアドバイザリーおよび企業再編を含む様々な業務分野において、Blackstoneのフランチャイズ確立に注力しました。同氏はまた、日本におけるBlackstoneの起業支援等の公益活動を率いました。Blackstone就任以前には、新生銀行にて6年を過ごし、プライベートエクイティ部門の創設者兼部長を務め、またM&A部門およびコーポレートバンキング部門の責任者やマーチャントバンキング委員会の議長に加えて他の複数の役職を兼任しました。さらに同行のレバレッジド・バイアウト、リテール、インフラストラクチャー、PIPES、企業再編、および大中華圏のビジネスに特化した複数のプライベートエクイティ・プラットフォームの投資委員会委員も務めました。同氏は小売、メディアコンテンツ、製造、およびテクノロジー関連企業では取締役を歴任した経験があります。同氏はハーバード・カレッジから学士号を、ハーバード大学院(GSAS)から修士号を取得しています。Harvard Club of Japanの理事と共に、日本の起業家向けインキュベーターであるジェイ・シードの顧問を務め、米日カウンシルの評議員会に所属しています。

三井住友信託銀行について

三井住友信託銀行(取締役社長:常陰 均)は、1925(大正 14)年に設立され、三井住友トラスト・ホールディングスの中核を担う日本の屈指の規模を有する信託銀行です。リテール事業、ホールセール事業、証券代行業業、不動産事業、受託事業及びマーケット事業の 6 事業を擁し、高い専門性と総合力を駆使してお客様に最適なソリューションをご提供しています。詳細については www.smtb.jp をご覧ください。

The Croesus Group について

The Croesus Group は 2004 年に香港で設立された Croesus International Incorporated (以下、「CII」)とシンガポールを拠点とする Croesus Merchants International Pte., Ltd.(以下、「CMI」)等から構成されています。CMI がスポンサーを務める Croesus Retail Trust (以下、「CRT」)は、2013 年 5 月にグループ初の公開企業としてシンガポール証券取引所に上場し、日本国内の 7 つのショッピングモールをポートフォリオに保有しております。ジム・CW・チャンは CII の創業者であり、Croesus Retail Asset Management Pte. Ltd. (CRT のトラスティ・マネジャー)の CEO も務めています。

The Croesus Group の戦略パートナーには大手金融機関、日本と米国有数の不動産デベロッパー、日本の商社、およびその他の大手国際物流企業が含まれます。同グループに委託された重要案件の事例を以下に示します。

- 2007 年から 2010 年まで、大手金融機関のために総額 5 億米ドルの日本の住宅用不動産ファンドを対象とした資産管理業務を提供
- 2006 年にアジアの 20 億米ドルを超えるホスピタリティ資産に関する買収戦略についてワールドクラスのクライアントの顧問を務める
- 現在、総額 30 億米ドルの日本の不動産ファンドを対象とし、自社の Japan Asset Manager を通じて資産管理業務を提供

チャンは 2004 年 8 月以来、Croesus International の会長兼創業者、2010 年 2 月からは Croesus Merchants International の共同創業者でもあり、またアジアの不動産に関して 10 年を超える経験を有しています。チャンは 1990 年にキャリアをスタートさせ、エバーグリーン・グループを代表し、港湾管理権や航空機の発着権、海外政府機関との共同での戦略投資等に従事し、また台湾高速鉄道(2004 年から 2010 年)やエバーグリーン・グループ(2007 年から 2011 年)等のアジア有数の企業、公的機関のアドバイザー・ボードや顧問を務めた経験も有しております。

グループの詳細については www.croesusgroup.com をご覧ください。